

# 〔子供たちと共に〕活動を グループわ 第8回定期総会を開催

グループ わ の第8回定期総会は5月19日、カレッジホールで開かれ、22年度の事業報告、23年度の事業計画を承認。西田圭一理事長ら新役員を選任して23年度の活動がスタートしました。優秀会員の表彰式も行われ、5人と2グループが受賞しました（受賞者氏名と表彰式の模様は8面に）。



シンボル旗の下で行われた総会(左)東日本大震災犠牲者らに黙祷(右)撮影・槌矢勝行

総会は芳賀順子さん(福10)の司会で午前10時開会。西田圭一理事長(生9)が「東日本大震災の募金をありがとうございました。息の長い支援になりそうなので今後ご協力を」と挨拶。来賓の南本伸一・振興協会常務理事も「大震災支援にはグループ わ などの協力で市から3400万円相当の物資と1万人の激励メッセージを贈ることができた」とお礼の言葉を述べ、今井鎮雄学長からは「地域の担い手として期待している」とのメッセージが寄せられました。

今回は理事長が議長を務めることになり、西田氏を選出。「出席者は197人、委任状578人で定足数596を上回っており総会は成立」として議事を開始。22年度の事業報告、決算報告が拍手で承認されました。ここで林哲司会員から質問が出されたが「議案に関係ない」として却下。なおも続いた発言に、議長が「過去にわの名譽を傷つける言動があったので林氏を除名したい」との緊急動議を出し拍手多数で可決されました。

続いて新役員19人(別表)が拍手で承認され、2期目になる西田理事長が「子供たちの知的能力を高める活動を中心にやりたい。大震災の支援は募金活動を継続。現地のNPOとも連携する方向で検討している。未来館の事業も落札できたし、電話相談も順調にきているので、委託事業を柱に据えて活動を進めたい。県から助成を得た里山の整備事業が本格化するので、協力をお願いする」と決意を述べました。

続いて、23年度の事業計画、事業予算を原案通り拍手で承認して11時過ぎ議事を終了。引き続き、部会長・区会長、環境未来館・一ノ谷プラザ責任者、学習支援

## 【23年度の新役員】

理事長	西田圭一(生9)		
副理事長	藤田忠之(福13)	= 財務担当	
副理事長	鬼村信行(国14)	= 企画担当	
理事	東本孝次(生14)	= 事務局長・総務担当	
理事	岸本 清(生14)	= 事業担当	
理事	一森美代子(福12)	= 事業担当	
理事	南形 徹(生14)	= 広報担当	
理事	大垣廣司(生15)	新 = 事業担当	
理事	堺 汎(園15)	新 = 財務担当	
理事	蘆田義和(生15)	新 = 総務・広報担当	
理事	納村裕子(生15)	新 = 事業担当	
理事	井上千加子(園15)	新 = 総務担当	
理事	渡邊佳視(生12)	非常勤	
理事	林田周治(生14)	非常勤	
理事	菅田忠志(生11)	非常勤	
理事	長谷川博(生9)	非常勤 = 東灘区会長	
理事	小林精一(福9)	非常勤 = 文化部会長	
監事	長谷川洸士(国11)	監事	道満俊徳(生13)
			東灘 = 長谷川博(生9)
			中央 = 元田弘忠(生9)
			北 = 笹内孝一(園13)
			須磨 = 細野恵久(福3)
			西 = 水野俊夫(国14)
			福祉 = 加藤勇治(美10)
			国際 = 柳川瀬享一(国13)
			環境 = 茅中英一(生11)
			文化 = 小林精一(福9)
			いきがい = 岡村健二郎(園7)
			環境未来館責任者 = 三輪匡清(国10)
			須磨一ノ谷プラザ責任者 = 上田市夫(生10)
			学習支援委員会委員長 = 加藤勇治(美10)

委員長に選出された12人が紹介され、承認されました。このあと、わ が制作したPR用のビデオ『KIMONO ワンダフル』が披露されました。この作品は昨夏、神戸の国際学会でわ が開いた「日本文化体験教室」の5日間にわたる活動を紹介したものです。

(林会員の除名動議については、6月7日の理事会で本人から弁明を聞いて審議。「動議を覆すだけの理由がなく、定款11条に該当する」として除名処分を正式に決定。8月2日にNPO法14条に基づく臨時総会を開いて承認を求めるとの予定です)。